

■光増幅器及びダイナミックモジュール標準化部会

概要

光増幅器の標準化に関する議論は、1992年度に光ユーザ情報システム標準化委員会における一検討テーマとして開始され、その後の組織変更や審議対象追加等を経て、2015年度からは光増幅器標準化部会に引き継がれた。一方、ダイナミックモジュールに関する議論は、2002年度にファイバオプティクス標準化委員会の下に設けられたダイナミックモジュール分科会で開始され、2015年度からはファイバオプティクス標準化部会ダイナミックモジュール専門部会において行われてきた。その後、IEC TC 86/SC 86CにおいてダイナミックモジュールのWG 5が光増幅器のWG 3に統合されたことを受けて、光増幅器標準化部会とファイバオプティクス標準化部会ダイナミックモジュール専門部会を統合し、2019年度に光増幅器及びダイナミックモジュール標準化部会を設立して現在に至っている。

当部会は、(1)IECの規格化審議状況と国情を考慮しながらJIS案の翻訳作成、(2)国際標準化動向を把握し国内委員会経由で適宜提案、という二つの活動を柱としている。

部会開催予定(2024年度)

回	日程	曜	時間	会議形式
第1回	2024/5/16	木	14:00～ 17:00	hybrid
第2回	検討中			
第3回	検討中			
第4回	検討中			

(順不同)

参加メンバ
大阪公立大学
日本電信電話株式会社
湘南工科大学
古河電気工業株式会社
横河計測株式会社
三菱電機株式会社
株式会社白山
富士通株式会社
沖電気工業株式会社
住友電気工業株式会社
日本モレックス合同会社
元富士通株式会社
日本電気株式会社
N T T イノベティブデバイス株式会社
近畿大学
IGSコンサルティング
国立研究開発法人産業技術総合研究所
経済産業省
一般財団法人日本規格協会